



日々の学びへのきっかけとなりました

高崎 康子（たかさき やすこ）

受講講座：日商簿記検定講座2級コース
勤務先：広島県西部県税事務所
自動車税課

この度は、文部科学大臣賞という栄誉を賜り、たいへん光栄に存じます。

職場研修の一環として行われていた本講座の受講を最初に勧められた時、簿記の学習を学生時代以来していなかったため大丈夫だろうかと不安を感じました。しかし、簿記の知識は今後絶対に役立つと思い、挑戦することにしました。

職場から別途3級の学習本をもらえたので、まずは3級を学び直し、その後当該コースのテキストを受け取り2級の学習を始めました。

どのように進めたらいいか最初は迷いました。「学習の手引」を読み、スケジュールの目安を立てました。そして「学習方法について」にあるとおり、テキストを読むことから始めました。読むだけでは身につかないと思い、ノートに書きとるようにしたのですが、普段はパソコンを使った仕事をしているため、こんなにノートに書き込むのは久しぶりだと思いました。

テキストの区切りの良いところまで行くと、次に練習問題を解いたり、ワークブックで記帳練習を行ったりしました。わからなくて詰まることも多々ありましたが、その度にテキストを読み直して学びました。月に1度の添削問題では、実際の試験をイメージすることができました。

通学の必要がなく、自分のペースで進められる反面、当初のスケジュールから遅れたときに焦ることもあ

りました。何度か「学習の手引」を読み直し、このテキストをここまでに進める、とスケジュールを立て直したりしました。無事に修了証書を受け取れた時はほっとしました。

今回受講の機会をいただき、挑戦できたことはとても良い経験となりました。受講後に異動もあり、今回学んだことを即座に仕事に反映とはいきませんが、活用できる機会は今後絶対にあるので、テキスト等を読み返して学習を続けていきます。また、これを機会に簿記に限らず新しい学習に挑戦し、自己研鑽に努めていきたいと思います。

結びに、ご指導いただいた先生をはじめ、日本通信教育学園の皆様にはたいへんお世話になりました。厚くお礼申し上げます。